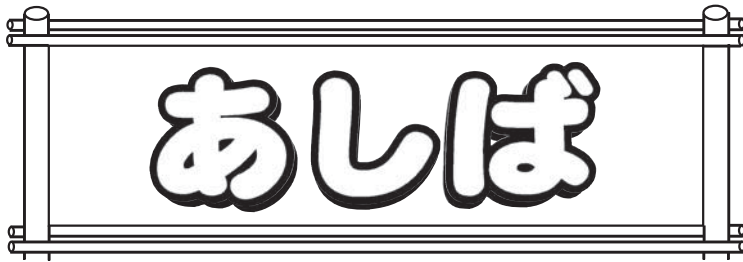




美海(みみ)ちゃん  
平成22年9月1日生まれ  
133



発行所  
福岡県建設労働組合  
大牟田支部  
〒836-0044  
大牟田市古町3-2  
TEL(53)1533 FAX(54)6830  
発行・編集者 矢野 誠

第34回  
住宅デー

# みんなで参加して地域にアピール 仕事確保につなげよう



- ## 9会場で一斉開催
- ☆住宅版エコポイントの宣伝と相談を受付ます。
  - ☆無料住宅相談会を開催します。
  - ☆火災警報器の設置義務にともなう相談を受付けます。
  - ☆折込チラシ、広報などで地域に知らせていきます。
  - ☆包丁とぎ、まな板削り、子ども工作教室、耐震設備展示などを行います。

6月12日開催分会と会場

分会	開催場所
勝立	勝立交番よこの駐車場
船津	船津公園
松原	福建労 組合事務所
白光	明治第一公園
甘木	(有)大明建設(手鎌バス停そば)
歴木A	前原大工(高泉マルキョウそば)
歴木B	セブンイレブン(歴木店)
田隈	くらし館(久福木店)
橘	インテリアカワウチ横(JR吉野駅付近)

今年も、全県一斉に6月12日を中心に住宅デーが開催されます。住宅デーとは、地域住民の方に、地元の仕事は地元の工務店・職人とアピールする催しで、全建総連に加入する仲間が全国各地で取り組んでいます。

「無料相談」があります。「無料点検」を「仕事確保」につなげる千歳一隅のチャンスです。多くの仲間が参加して、地域での存在をアピールし、包丁研ぎやまな板削りなどのサービスを通じて住宅相談へ結びつけることが重要です。

▼今から四百年前、江戸幕府の大棟梁花伝書に、工匠の指導者が身につける技術として、大工たるもの「五意達者」にして昼夜怠らずでなくてはならないと書かれています。五意とは、「式尺の墨かね(設計と墨つけ技)」、「算口(計算と積算)」、「手仕事(道具を使つた加工の技)」、「絵様(装飾用の下絵を描く技)」、「彫物(建築彫刻掘上げる技)」のことで、現代の大工にも通じ、大工は万能の技術者兼美術家であってはならなかったと思います。

▼昔から、大工道具は日本の木の文化を支えてきました。日本建築は木材によって造られ、ノコギリ、ノミ、カンナなどの大工道具を身近にみることが出来ました。工匠たちは木のクセを読み込んで、材木を適材適所配置し技術を発揮し、後世に残る堂宮を作ってきました。

▼そのような大工さん達の技を受継ぐべき競技会が、来月、福建労各支部の青年たちがこの大牟田支部会館に集まり開催されます。是非声援をしに来てください。